

2026 年 7 月 7 日

報道機関 各位

長崎大学教育学部附属小学校で卒業生による平和授業 「未来につなぐピースレター」を開催

7月9日（木）、長崎大学教育学部附属小学校にて、フリーアナウンサーの前田真里氏による「自分が思い描く 10 年後の自分」を語る平和授業「未来につなぐピースレター」を開催します。前田真里氏は附属小学校の卒業生で現在、長崎大学核兵器廃絶研究センターの客員研究員も務めています。児童書「小学生記者がナガサキを記事にする」を児童と朗読したり、対話を通してひとりひとりが「10 年後の自分にあてた手紙」を一緒に考えたりする授業を実施します。

なお、児童はこの平和授業を振り返り、後日タイムカプセルを作成する予定です。

取材いただける場合は、7月8日（水）17：00 までに、以下の問い合わせ先にご連絡をお願いいたします。

日時：7月9日（木）8：30～10：05

場所：長崎大学教育学部附属小学校 2 階 児童集会室（別紙参照）

対象：小学 6 年生 約 80 人、保護者



講師プロフィール：

前田 真里（まえだ まり）

ピース・バイ・ピース・ナガサキ 代表。
フリーアナウンサー。長崎市在住。附属小学校卒業生。長崎のテレビやラジオ番組に出演中。
2022 年から現在も長崎市平和宣言文起草委員、
2025 年から長崎大学 RECNA 客員研究員（「対話プロジェクト」）。

昨年 7 月 10 日にノンフィクション児童書
「小学生記者がナガサキを記事にする
みんなに伝えたい戦争や原爆のこと」
（くもん出版）を初出版。



【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学教育学部 附属小学校 教頭 野茂 大樹

TEL：095-819-2271

◎教室等配置図

別紙

